

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

ガバナー月信 11月号 vol.5
2016.11.01



表紙：あぶくま洞(田村市滝根町)



人類に
奉仕する
ロータリー

CONTENTS

- | | |
|------------------|------------------|
| 2 ガバナーメッセージ | 12 ハイライトよねやま・198 |
| 3 中央分区ガバナー歓迎会報告 | 13 新会員紹介・物故会員 |
| 4 ガバナー公式訪問 | 14 8月の会員数報告 |
| 10 相双分区事業報告 | 15 9月の会員数報告 |
| 10 米山カウンセラー研修会報告 | 16 米山梅吉記念館便り |
| 11 米山梅吉記念館研修旅行報告 | |

国際ロータリー第2530地区 2016-17年度

〒963-7744 福島県田村郡三春町八幡町41
TEL 0247-61-5807 FAX 0247-61-5808
E-mail:d2530@sky.plala.or.jp

Governor
佐久間英一



ガバナーメッセージ

ロータリー財団月間



国際ロータリー第2530地区
2016-17年度ガバナー
佐久間 英一

各クラブへの「ガバナー公式訪問」は、秋の風情を感じながら会津の地を訪問させていただいております。各クラブの訪問に際しては、ガバナー補佐・分区分区幹事・クラブ会長・幹事を初め会員の皆様方の心温まるお迎えとお心配りを頂き誠に有難うございます。さて、今年の11月はロータリー財団100周年の年度にあたる特別な「ロータリー財団月間」であります。

この度、発刊された「ロータリー財団100年誌」の序文に次の一節があります。「色あせたサリーをまとった女性たちが長い列を作り、辛抱強く待っている。その腕には赤ん坊がいる。先頭の女性が、一人の中年白人男性の腕の中へ6ヶ月の子供を手渡した。男性はそっと優しく、すばみがちの赤子の口の中へ2滴のポリオワクチンを投与した。母親のもとへ子供を戻すと、男性は静かに祈りを捧げた。」「ポリオによる身体まひで地を這う運命からその子を守り、その幼い命を死から救う事ができたことへの感謝のために。その夜、彼は考えを巡らせていた。脳裏には、グループの仲間とともにワクチンを投与した何百人もの赤ん坊とその母親たちの姿が焼き付いていた。

初期のロータリークラブの目的は、クラブ会員の利益の増大と親睦が中心でしたが、その後、社会奉仕という考えが徐々に芽生え、慈善に携わるロータリアンが増えました。1913年のバッファローで開催された大会で「他の人をも助ける」という理念が採択され、真の「奉仕」クラブがスタートしました。この奉仕の理念が、1917年のアトランタ大会で、時の会長アーチCクランプ氏は「世界でよいことをするため」の基金を作るという構想を発表、「ロータリー財団」の誕生となりました。

ロータリー財団は、人道的・教育的・文化交流プログラムによって「世界理解と平和の達成」を目標にして、RI細則の規定により運営されています。ポリオは今、地球上からの撲滅に向け今一步の状況にあり、国際ロータリー、とりわけ「ロータリー財団」の力が非常に大きい時と思います。今年は「ロータリー財団100周年」の記念すべき年度であり、私は「ロータリーの対外的優先項目としての「ポリオの撲滅」に対して、クラブ公式訪問時には最大限ポリオのことについて取り組んで参りたいと思っております。その内容は以下の通りです。

- *ロータリーのポリオに対する活動の歴史を知ってもらう。
- *日本におけるポリオ発生時の海外からの生ワクチン緊急輸入協力内容を知り、感謝の心を持ち、ポリオ活動の重要性を認識してもらう。
- *ワクチン投与活動から得られる感動を知り、真のロータリー奉仕活動に対する認識を深める機会とする。
- *厳しい状況下にあるポリオ撲滅への挑戦に対する現状を知り、各クラブの総合的な協力を得られるよにする。

この機会に、ロータリー財団への皆様方のいっそうのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



三春人形
「踊り」

中央分区ガバナー歓迎会



中央分区ガバナー補佐
本田 哲夫(郡山南RC)

中央分区のガバナー歓迎会は、9月8日午後6時30分から郡山駅前の中華料理店「姑娘飯店」で総勢46名が参加して開催されました。

当日は、佐久間英一ガバナー、永井久地区幹事、大内長久同副幹事をお招きし、当分区選出の根本一彌バスターガバナーに御来賓として御出席いただきました。分区からは、分区選出の地区委員22名、分区内10クラブの会長幹事20名等が参加しました。

この日は、中央分区10クラブの公式訪問の最終日に当たっており、かつ佐久間ガバナーにとっても、ちょうど7月から12月まで続く地区内66クラブへの公式訪問の折返し点でした。

歓迎会ではまずガバナー補佐から中央分区10クラブへの御訪問、御指導に対する御礼を申し上げ、全クラブ御訪問の中間点を過ぎたことでもあるので、今宵はごゆっくりお寛ぎいただきたいとの趣旨の歓迎の言葉を述べさせていただいた後、ガバナーから歓迎会開催に対する感謝のお言葉とともに中央分区には様々なタイプのクラブがあり、興味深い分区だったこと、下半期に向けて各クラブともRI会長賞の獲得に向けて取組んでいただきたいという内容の御挨拶をいただき、根本バスターガバナーの御発声により、高らかに乾杯となりました。

なごやかな歓談の後、10クラブの会長幹事が前に並び、代表して郡山ロータリークラブの遠藤友紀晴会長がガバナーに御礼を申し上げ、手に手の歌の後、石黒秀司直前ガバナー補佐から御挨拶をいただいて閉宴となりました。



ガバナー公式訪問



福島グローバルRC会長
小沼 博義

去る8月29日(月)、当クラブ例会会場であります開成山大神宮参拝者休憩所において佐久間英一ガバナーをお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。17:00からの会長・幹事会では大内長久地区副幹事、本田哲夫中央分区ガバナー補佐、町田晃分区幹事もご同席され、当クラブの運営や活動について様々な観点から温かいご意見や貴重なアドバイスをいただきました。続く18:00からは当クラブ会員も参加してのクラブ協議会、さらに休憩・軽食を挟んで19:00から当クラブの(2016-17年度)第7回例会と、長丁場のご訪問でした。

クラブ協議会では各委員会委員長より今年度の年次計画について発表があり、最後に佐久間ガバナーからご自分の体験談に基づいたご講評を頂き、大変勉強になりました。例会のプログラムではガバナー卓話としてご講話をいただきました。特にポリオ撲滅とロータリーについての佐久間ガバナーの思いは会員の心に強く響いたのではないかと思います。佐久間ガバナーの素晴らしいお人柄に触れ、ロータリーの学びを深める素晴らしい機会となりました。準備不足や当クラブ特有の事情もあり、万全の態勢でお迎え・・・といかなかったことは心残りですが、おかげさまで終始大変和やかな雰囲気の中で、公式訪問を終えることができました。足をお運びいただき、ご指導いただいた皆様には当クラブ会員一同、深く感謝とお礼を申し上げる次第です。残り9か月弱となった今年度ですが、会員全員の心に残るような2016-17年度にしたいと、心新たになったガバナー公式訪問でありました。



郡山東RC会長
柳沼 莞爾

去る8月30日(火)午前9時過ぎ、郡山ビューホテル玄関に佐久間英一ガバナーを会長、幹事でお迎えして会場へご案内しました。最初は会長、幹事へのヒヤリング、今年は会長、幹事の他に会長エレクト、副幹事も同席しました。挨拶もそこそこに着席されること坦々とヒヤリングが始まりました。

佐久間ガバナーより、当クラブの方針、1年間の進め方などの確認をされました佐久間ガバナーから2530地区の方針・活動目標に則って指導受けました。特にポリオの撲滅を初め、RI会長賞への挑戦、公共イメージの認知度の向上は詳しく具体的に強調されました。

ロータリー財団、米山記念奨学会のそれぞれの目標達成、マイロータリーの登録推進など、その重要性について述べられました。

会長、幹事会の後は役員理事、各委員長が出席して、クラブ協議会が開催されました。佐久間ガバナー挨拶の後、各委員長より、今年度1年間の活動方針を発表しましたが、その都度、ガバナーよりアドバイス、補足があり、今後各委員会がより活動しやすいように指導を受けました。緊張の中の会議ではありましたが、時間とともに、なごやかで有意義な会議となりました。

昼食時には、相山幹事の気くばりで佐久間ガバナーの大好きな石原裕次郎の名曲の数々を会場に流してくろいでいただきました。心待ちにしていたガバナー訪問、終了して感じたことは、佐久間ガバナーの人柄でしょうか、中味はきついことを話されても、やさしく受け止められ、しかも具体的であり、本当に当クラブが目標達成できるように親身になって話をして下さいました。

クラブとガバナーの関係は会社と同じで「信頼」「希望」が大切であると感じた一日でした。





郡山西 RC 会長
宮本 孝

郡山西ロータリークラブの佐久間英一ガバナー公式訪問は、平成28年8月31日(水)12時30分より郡山市のホテルハマツに於いて、佐久間英一ガバナー、大内長久地区副幹事、本田哲夫ガバナー補佐、町田晃分区幹事をお迎えし行われました。

例会に先立ち、先ず9時半より会長・幹事会が行われ、郡山西ロータリークラブの今年度の方針をガバナーに説明し、アドバイスをいただきました。特に今年度は当クラブが50周年を迎えるので、式典の内容、記念事業の説明をさせていただきました。

続いて10時半よりクラブ協議会が行われ、各委員会の委員長、副委員長より今年度の各委員会の目標が提示され、それぞれガバナーよりアドバイスをいただきました。

そして12時半より今年度第8回の例会が行われ、会長挨拶やビジター紹介、食事、幹事報告、出席報告、ニコニコBOX報告などの後に、ガバナーより卓話をいただきました。卓話の中では、ガバナーを受けるに至ったいきさつ、また、国際ロータリーが取り組んでいる「ポリオの現状とお願い」についてプロジェクターを使用しての説明があり、ポリオ撲滅の経緯、感染数減少の状況、今後の計画、必要な資金などについて分かり易くお話いただきました。



郡山 RC 会長
遠藤 友紀晴

平成28年9月1日、郡山ロータリークラブへ佐久間英一ガバナー・永井久地区幹事・本田哲夫ガバナー補佐・町田晃分区幹事の4名にお越し頂きました。当日は、朝9時30分よりガバナーをお迎えしての会長・幹事会、10時30分からはクラブ協議会を

開催し、郡山ロータリークラブの各委員長より本年度の各委員会の活動方針等につきまして発表し、その後ガバナーからご意見をいただきました。12時30分からは例会を開催し、その中で佐久間英一ガバナーの「ポリオ撲滅」関連の講話を拝聴しました。

ガバナーの講話の中で特に印象に残りましたのは次のお話です。「長い間ロータリー活動をやっているのは、やはりロータリーに入って感動を受ける、感動を感じるチャンスに恵まれている。そのことでまた奉仕の心が芽生えロータリーを続けている。」このお話には大変感銘を受けました。

私たちロータリアンが35万人いたポリオの患者数を99%以上減らしたのだという誇りと、活動を継続して行く事の大切さを教えていただきました。ロータリーが行っている良い事を地域の方々に知って頂くにはまだまだ時間が掛かるが、活動を継続することでポリオ撲滅100%を目指していきたい、そしてポリオを世の中から撲滅することができた時にはロータリーの公共イメージと認知度の向上の大きなチャンスでもあると伺いました。佐久間英一ガバナーに感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。(文章：幹事/有賀 隆宏)



ガバナー公式訪問



郡山コスモス RC 会長
高松 宏隆

9月6日に佐久間 英一ガバナーをお迎えして、公式訪問を開催致しました。総勢 15 名の小さなクラブなのですが、佐久間ガバナーは熱心にお話をされ、適切なアドバイスを下さいました。

事前に数問の質問が用意されておりましたが、その中から印象

に残っている事柄について書き留めたいと思います。「地域に必要とされている奉仕活動はどんなことですか」という質問に対し、郡山南ロータリークラブと合同で、憩いの森(下守屋)への植樹を行っていると答えた際、「少人数のクラブだから行う事が限られる」だけではなく、親クラブはじめ、他のクラブとの合同で事業を展開していく事も、考え方の一つとして必要であるといったお話を頂きました。私達の行っている事業を評価して頂き、今後の新たな事業展開への弾みとなりました。

今後、私共のクラブは、なんとしても会員数 20 名を目指し活動していきたいと思っております。佐久間ガバナーにおかれましても、お体に気を付けて頂き、第 2530 地区の発展の為に頑張ってくださいと思います。心より感謝申し上げます。



郡山西北 RC 会長
七海 一衛

平成 28 年 9 月 7 日(水曜日)郡山市のビューホテルアネックスに於いてガバナー公式訪問が実施されました。当日、佐久間 英一ガバナー(三春ロータリー) 大内 長久地区副幹事(三春ロータリー) 本田 哲夫ガバナー補佐(郡山南ロータリー)と一緒にガバ

ナー方針を頂きながら当クラブの運営方法やロータリー財団と米山奨学会の寄付状況等を報告致しました。その後、委員会活動計画を各委員長が発表をしまして佐久間 英一ガバナーよりアドバイスを頂きました。頂いたアドバイスを今後のクラブ運営に活かせて行きたいと思

います。例会に入り佐久間 英一ガバナーの卓話を頂きました。「ガバナー方針=RI会長賞への挑戦と公共イメージの向上と広報関係を上手く活用する」をしっかりを守りたいと思

います。最後に当日入会になった新入会員の佐藤 義康さん池下 昌輝さんは佐久間 英一ガバナーよりロータリーバッヂを付けて頂き記念に残る入会日になったと思

います。当クラブも故 伊藤 浩(2012-13 年度ガバナー)さんが地区に出向していた時、大勢のメンバーも地区に出向いたしました。各クラブにセクレタリーについて回りガバナー公式訪問があると当時を思い出します。佐久間 英一ガバナーくれぐれもお身体をご自愛されながらハードなガバナー職を 2530 地区の為に宜しく願い致します。本当にありがとうございました。





郡山南 RC 会長
清水 公夫

9月8日(木)佐久間 英一
ガバナー、本田 哲夫中央分
区ガバナー補佐、永井久地区
幹事、大内長久地区副幹事、
町田晃中央分区分幹事をお
迎えして、当クラブが中央分
区最終の公式訪問となりま
した。9時30分から会長、
幹事、会長エレクト

の会議、10時30分から理事、
役員33名、オブザーバー
として新入会員4名にてク
ラブ協議会を行いました。

当クラブの活動について説
明いたしました。「会員数を
維持すること」維持するた
めに有益な情報を提供し、
磁力の強い魅力ある例会を
つくること。17ある小委員
会の活動を活発にし、会員
の参加を促し、親睦を深め
、地域に必要とされるロー
タリアンを目指すこと。本
年から「広報」から「公共
イメージ」となりましたの
で、ロータリー活動を一般
の人々に知ってもらうこと
が大切と考え、郡山商工
会議所主催の「こおりやま
産業博」に参加し、ポリ
オ撲滅のキャンペーンを
する計画を話しました。

10時30分からのクラブ協
議会は、17の委員会の委
員長から活動計画を発表
し、佐久間ガバナーから講
評、アドバイスをいただき
ました。例会は65名の参
加のもとに行われ、食事の
後1時から佐久間ガバナー
より2530地区目標を話
され、とくにポリオ撲滅
の意義を詳細に話され、
会員一人一人に深く理解
され、行動に伴うと思っ
ております。実りある公
式訪問本当にありがとうございました。



福島西 RC 会長
佐藤 宗弘

福島西ロータリークラブへ
のガバナー公式訪問は去
る9月12日(月)国際ロー
タリークラブ第2530地区
佐久間英一ガバナー、善
方邦雄県北第一分区分
ガバナー補佐、大内長
久地区副幹事、高橋修
二・安部敏弘分区分
幹事をお迎えして開催
致しました。

会長幹事会におきまして
は、会長エレクトと副幹
事も同席のもと、ガバ
ナーからの8つの質問
事項について具体的に
説明し、佐久間ガバ
ナーからご指導を頂
き、佐久間ガバナー
のロータリーに対す
る姿勢に敬意を表し
、私共ももう少し勉
強をしなければと改
めて感じました。そ
の後クラブ協議会に
おきましては、各委
員長より年度の方
針とその事業計画
について発表があ
り、佐久間ガバ
ナーからその一つ
ひとつに丁寧にご
講評・ご指導頂き
ました。今後のク
ラブ活動に反映さ
せていきたいと思
います。

通常例会の卓話では、ガ
バナーよりRC入会
から今日に至るま
での経緯、ポリオ
の現状について
丁寧にご講演
頂き、会員一同
非常に勉強にな
りました。我々
福島西ロータ
リークラブは
ご指導を肝に
銘じ、佐久
間ガバナー
の方針に向
けて一層の
努力をして
いきたい
と思いま
す。

佐久間ガバナーにはこれ
からもお身体に留意され
、第2530地区ロータ
リー発展のためにご活
躍されますよう、会
員一同お祈り申し上げ
御礼と致します。



ガバナー公式訪問



福島中央 RC 会長
宍戸 宏行

平成 28 年 9 月 14 日(水) 佐久間英一ガバナー公式訪問がセレクトン福島において開催されました。永井久地区幹事、善方邦雄県北第一分区ガバナー補佐、高橋修二分区幹事、安部敏弘分区幹事をお迎えし、会長幹事

会は午前 9 時 30 分より会長、幹事、会長エレクトの 8 名で行われました。会長幹事会は、事前に 8 項目の質問事項が提示されており、それについて丁寧にご助言をいただきました。

午後 10 時 15 分より、クラブ協議会を開催し、当クラブの各委員会委員長より、今年度の事業計画を発表し、それについて一つ一つご意見、アドバイスを頂戴しました。特に、SAAについては、仕事が多岐にわたっているの、基本的なことをしっかりやること、職業分類・選考委員会については、クラブが主体となって会員を選ぶことが大切で、将来のクラブ運営がかかっているという意味で、会員を育てていくという意識が大切であるとのご指摘をいただきました。会報については、もう一つの例会である意識を持つこと、さらに奉仕活動においては、その原点は、「感動」であり、地域を巻き込んでの活動が大切であるとのご意見をいただきました。

12 時 30 分よりガバナー公式訪問例会に移り、佐久間ガバナーより RI のテーマ、地区目標そしてポリオ撲滅の大切さを資料に基づいてご説明いただきました。大切な卓話をいただき、心より感謝申し上げます。

最後に佐久間ガバナーにおかれましては、健康に留意され、今年度 1 年のご活躍を心よりご祈念申し上げます。



二本松あだたら RC 会長
菅野 守芳

9 月 15 日木曜日例会会場である二本松商工会議所に佐久間英一ガバナー、初瀬照夫地区研修委員会委員、善方邦雄県北第一分区ガバナー補佐、高橋修二県北第一分区幹事、安部敏弘県北第一分区幹事を迎えてガバナー公式訪問を開催する運びになりました。

佐久間ガバナーお出迎えを午前 9 時にするこで会長幹事、SAA で準備をしていましたら、佐久間ガバナーが午前 8 時 30 分に来られました。私会長だけでお迎えをして大変失礼致しました。そして佐久間ガバナーと初瀬照夫地区研修委員と二本松商工会議所の理事長室に入り、商工会議所職員にお茶など出していたが、佐久間ガバナーに理事長の席にと案内しお話をしました。2016 年度規定審議会で審議された、入会金廃止、例会は月 2 回以上当クラブでは入会金の廃止、例会は今年度年 37 回とクラブ委員会構成も標準的な委員会としましたことを佐久間ガバナーに報告を致しましたら、「素晴らしいことです。積極的に委員会活動し地域に貢献すると会員増強につながる」とのご指導頂きました。

次に佐久間ガバナーから先に質問がありまして、それについて私から説明をいたしましたら、佐久間ガバナーは、ネット、年次計画書を見て、当クラブの事は事前に調べておまして、その後クラブ協議会に入り、佐久間ガバナーの挨拶後、会長から来賓紹介の後、各委員会から年次計画を発表し、佐久間ガバナーから、各委員会ごとに丁寧にお答え頂きました。そして例会が 12 時 30 分から開始し、昼食後卓話で佐久間ガバナーに 30 分間お話し頂きました。その中で今年度のテーマ(人類に奉仕するローター)、ポリオ撲滅の資料を参考に説明頂きました。今年度 RI 会長賞に挑戦、My ROTARY の登録率アップなど数々の活動目標が有りますので佐久間英一ガバナーのもと目標達成に向けて精進してまいりますので、御指導宜しく願います。





二本松 RC 会長
伊藤 修一

9月28日(水)例会場である二本松商工会議所に、佐久間英一ガバナー、善方邦雄ガバナー補佐、初瀬照夫地区研修委員、阿部敏弘・高橋修二分区幹事をお迎えし、公式訪問が行われました。「会長・幹事懇談会」(9時30分開始)では、地域の人達にロータリークラブを知ってもらえるのかという原点に

ついて、ロータリークラブの活動は、地域と共に、地域を巻き込んで、同じ日線で、みんなといっしょにやっているんですよという事が大切であると強調された。「クラブ協議会」(10時30分開始)では、各委員長からそれぞれの委員会の今年度の活動内容を報告致しました。その報告に対する佐久間ガバナーのご指導の中で、特に印象に残ったお話は、

○「RI 会長賞への挑戦」は、委員会ごとの取組みであり、その協力関係の中での対話がクラブの活性化に繋がりはクラブの発展に寄与するので、一番にお願いしたい。その出発点としてのマイロータリーへの登録は、チーム作りの一環になるので引き続き行って欲しい。

○広報活動については、「心にときめく写真」(シャッターチャンス)を掲載して広報活動が自然に出来るような形でやると地域の人達に広く知ってもらうのに役立ち、また会員増強にも繋がると話された。

12時30分からの「例会」では、ポリオに協力していくのは自分の使命であると、ポリオのロータリーとしての意味合いについてお話をされました。佐久間英一ガバナーの、クラブを良い方向にもっていく可能性とイメージを与えていただいたことに感謝申しあげ、この1年間が大きな成果をあげて終わられることを祈念して報告と致します。



福島 RC 会長
古俣 猛

9月29日(木)ホテル辰巳屋にてガバナー公式訪問が開催されました。まず9:30より会長幹事会が開催され、佐久間英一ガバナー、永井久地区幹事、善方邦雄県北第一分区ガバナー補佐、高橋修二分区幹事、阿部敏弘分区幹事が出席された中、

和やかな雰囲気ではありましたが、それぞれ緊張した面持ちで進行されました。私からクラブの概要の説明に対し、多岐にわたるご指摘と助言をいただきました。特に RI 会長賞受賞については今後も努力を続け受賞を続けられるよう激励を頂戴した次第であります。その後 10:30よりクラブ協議会を開催し、各委員会より詳細な活動内容の説明を致しました。それに対しても、各委員会ごとに丁寧なご指導をいただき今後の委員会活動の大きな糧となりました。

12:30より公式訪問例会となり、佐久間ガバナーより、特にポリオの現状について、詳しく説明をいただき、ポリオ撲滅を目指して今後もロータリアン一丸となって更に努力を重ねることの大切さを勉強させて頂きました。残念だったのが会長幹事会の時間が足りず、佐久間ガバナーともっと長い時間をかけて、ロータリーについてご教授いただければとの思いが強く残りました。今年度はまだ始まったばかりです。佐久間ガバナーの指導を念頭に今後も福島ロータリークラブは努力を続けて参ります。



猪苗代湖水草回収作業 相双分区幹事 坂本 典久(原町中央 RC 幹事)

去る10月2日(日)に「相双分区、猪苗代湖水草回収作業」が猪苗代湖松橋浜にて行われました。当日は晴天に恵まれ、風もなく回収作業には少し暑すぎる天候でした。私も初回から参加していますが、毎年、雨や強風に見舞われ作業時間が短縮された記憶しかありませんでした。当日は相双分区の6クラブ会員50名程度とボランティアの参加を含め60名程度での作業となりました。

9時30分より「水環境研究協議会」会長の中村玄正先生の猪苗代湖水環境の現状解説後、作業開始となりました。風が無いので、水際の水草量も昨年と比べると少なく作業は順調に進みました。しかしながらロータリー会員は全てお年を召した方々の集合体ですので、作業時間30分を過ぎた頃より、腰が痛い方や、暑さで体調を崩す方等々、大変な賑わいでした。1時間30分の作業時間で漸くノルマ達成となり、閉会式は酒井善盛直前ガバナーの挨拶をもって閉会となりました。作業終了後にはクラブ毎のお楽しみ(当クラブではそば、温泉入浴)会場へと散会と相成りました。最後に一番先に体の不調を訴えたのは、当分区の垂石俊夫ガバナー補佐であったことを付け加え、報告と致します。



米山カウンセラー研修会報告 米山記念奨学会学友委員会委員 一條 浩孝(福島南 RC)

2016年9月11日(日)、郡山市のピックアップにおいて、米山カウンセラー研修会が佐久間英一ガバナーはじめ地区役員の方々、現カウンセラー10名、元カウンセラー1名の参加を得て開催されました。

【研修内容】

1. 福島米山学友会のチンタカ・クマール会長から「米山奨学生から見たカウンセラーについて」と題しての講演をいただきました。普段聞くことの出来ない奨学生の本音に迫る内容で、カウンセラーが気を付けなければならない点などが多々紹介され大変参考になるお話しでした。
2. 「米山カウンセラー経験者の体験&事例報告」として2名の方から卓話をいただきました。まず、福島米山学友会のチンタカ会長が奨学生の時にカウンセラーを務められていた地区国際奉仕委員会の挽野喜孝委員長から、20年前のカウンセラー当時は懐かしみながらエピソードを交え楽しいお話をいただきました。次に、2015-16年度カウンセラーの地区米山記念奨学会委員会の石黒秀司副委員長から会長職と同時にカウンセラーを務められ、会員の事業所訪問など様々な工夫をして交流を深められたというお話をいただきました。
3. 地区米山記念奨学会委員会の加藤義朋委員長による意見交換・質疑応答が行われ、参加したカウンセラー全員から意見発表がありました。

最後に、ロータリー米山記念奨学会の味戸道雄評議員より総評をいただき、米山カウンセラー研修会を終了いたしました。

なお、この会終了後に米山委員だけで反省会と米山梅吉記念館研修旅行の詳細な打合わせをし、最後に「11/13面接官オリエンテーション」プログラムは、石黒選考委員長に一任と決議しました。(文責：加藤義朋)

米山梅吉記念館研修旅行報告



米山記念奨学会学友委員会委員長
阿部 光司(郡山西北 RC)

2年ぶりとなる「日本のロータリー並びに米山奨学基金の父」である米山梅吉翁の墓参並びに記念館を訪ねる研修旅行を米山奨学生11名、福島学友1名、地区ロータリアンとその家族22名、総勢34名の参加を頂き、平成28年9月16日(金)、17日(土)の2日間実施いたしました。

この研修旅行は、米山奨学金制度の目的である「米山奨学生が将来日本と母国との懸け橋になって頂くこと」と「ロータリー活動の良き理解者となって頂くこと」の目的実現のために、我々のロータリー活動を理解いただく必要があり、ロータリー活動並びに米山記念奨学金の成り立ちについて米山奨学生にも深く知ってもらう機会を作るために加藤義朋米山委員長の熱い思いで実施された企画でした。

早朝、福島駅、郡山駅を出発し、東北道・圏央道・小田原厚木道路等のバス内では、加藤委員長、チンタカ福島学友会会長、石黒米山副委員長他ロータリーメンバーによる自己紹介と米山奨学制度へのロータリアンの思いを伝えた後、ロータリー世界大会での米山学友の活躍DVDなどを上映後、米山奨学生による自己紹介や今後の抱負などを語って頂くなど和やかな中にも充実した研修を行いました。途中、小田原市で昼食後、三島スカイウォーク、世界遺産「韮山反射炉」などを見学し向学を深め、三島市に到着、夕食・懇親会を、中国出身の静岡・山梨学友会の篠原会長の参加を頂き、賑やかに親睦を深めました。

翌17日は、三嶋大社参拝の後、米山梅吉記念館到着後、第2620地区中山米山委員長の参加も頂き、静岡・山梨学友会と福島学友会との交友をしながらの梅吉翁の墓参後、加藤委員長による旧米山記念館やポールハリス来日記念樹等記念館周辺の散策後、市川真理学芸員による「米山梅吉氏の活動の解説及び展示品の説明」等充実した研修を実施後、帰路につきました。

2日間の研修旅行を通じて、「人の喜ぶ顔を見るのが、自分の幸せ」という遺言そのままの米山梅吉翁の生涯を通じての奉仕のこころを知れたことはもちろんのこと、ロータリアンと奨学生の交流を通じての信頼感が構築できたことも何物にも代えられない大きな収穫と感じられた研修旅行でした。



国際ロータリーにおいて日本独自の米山奨学会の活動が認められ、米山奨学会学友を中心に世界大会で分科会が開催される様になり、外国の学友会も7つ設立され、いよいよ米山奨学会の平和への思いが国際的に認識されそうな情勢となっています。2530地区で接している奨学生達が、近い将来、日本と母国との懸け橋となってくれることを夢見て、米山奨学会募金を薦めていきましょう。

【寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —】

8月までの寄付金は前年同期と比べて3.4%減(普通寄付金0.9%増、特別寄付金10.9%減)、約1,070万円の減少となりました。前年度よりは減少したものの、寄付累計額としては直近8年間のうち2番目に高い金額で、好調に推移しています。多くのロータリアンの方々からのご寄付に厚く御礼申し上げます。来月10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。詳細は当会ホームページをご覧ください。よろしく願いいたします。

【理事会・評議委員会報告 — 新しい理事が選任されました —】

理事会(8月18日開催)および定時評議委員会(9月7日開催)が以下の通り開催されました。

第十二回理事会 議長：三井章義副理事長 出席者：理事26人 監事2人 陪席：1人

【主な議題】2016年度評議員候補者、理事・監事候補者、2015年度事業報告および附属明細書、2015年度計算書類、2016年度収支予算書一部修正・システム開発費の件、専門委員選任、定時評議委員会招集、式受領関連規程の件、「寄付金名称」の件：承認

第六回評議委員会 議長：坂本俊雄評議員 出席者：評議員29人、常務理事・監事10人

【主な議題】2016年度評議員選任、理事・監事選任、2015年度計算書類および監査報告、定款変更：承認
また、評議委員会での理事選任を受けて、決議の省略による理事会(書面決議)を開催し、以下の役員候補者が承認されました。

理事長：小沢一彦氏(2780)

副理事長：若林紀男氏(2660)・杉谷卓紀氏(2720)

常務理事：武田和夫氏(2800)・埴東男氏(2820)・山崎淳一氏(2830)・水野功氏(2750)

【GETSで米山学友がスピーチ】

【タイ米山学友会が植樹活動】

【台湾学友会による日本人対象奨学金 第8期生が決定】

台湾米山学友会(正式名称：(社)中華民國扶輪米山会)による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」の第8期生が決定しました。6月末までの締切に8人の応募があり、台湾米山学友会理事会による選考の結果、合格者2人が決定しました。今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル(約85,000円)が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。



小野 真帆さん

震災プロジェクトにより台湾へ留学。嘉義県の南華大学で勉強中。9月から国立台湾大学大学院国家発展研究科へ進学し、「アジア地域統合での台湾の苦境」を研究する。



伊藤 剛浩さん

9月から国立精華大学大学院へ進学。研究テーマは「高速に降水量予測を行うための数値演算加速器の研究」主記憶装置を有効に活用するための計算機アーキテクチャの研究。

新会員紹介・物故者案内



8月
新会員



中央分区 郡山安積RC
大山 司

- ◆入会日: 8月23日
- ◆職業分類: 建築飯金業
- ◆勤務先: 株 M・R・C 大山



9月
新会員



いわき分区 いわき平RC
清水 和政

- ◆入会日: 9月1日
- ◆職業分類: 内科医
- ◆勤務先: 医療法人 清水病院



中央分区 郡山北RC
古川 康博

- ◆入会日: 9月5日
- ◆職業分類: 貯蓄銀行
- ◆勤務先: 株 東邦銀行 郡山支店



中央分区 郡山西北RC
池下 昌輝

- ◆入会日: 9月7日
- ◆職業分類: 建設業
- ◆勤務先: 有 あだたら



中央分区 郡山西北RC
佐藤 義康

- ◆入会日: 9月7日
- ◆職業分類: 不動産賃貸業
- ◆勤務先: 有 スミシ



中央分区 郡山RC
古宮 智宏

- ◆入会日: 9月8日
- ◆職業分類: 地方銀行
- ◆勤務先: 株 東邦銀行 郡山営業部



相双分区 相馬RC
竹山 憲幸

- ◆入会日: 9月6日
- ◆職業分類: 生命保険
- ◆勤務先: 日本生命保険相互会社 福島支店 相馬営業所



県北第一分区 福島中央RC
渡辺 伸一郎

- ◆入会日: 9月28日
- ◆職業分類: 信用金庫
- ◆勤務先: 福島信用金庫

Rotary



計報

物故会員

謹んでご冥福をお祈りいたします



石橋 秀郎
(享年 48 歳)

中央分区 郡山 RC
2016年9月3日ご逝去
入会: 2010年1月入会
ロータリー歴: 6年

8月の会員数報告

分区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)		前月末会員数 (内女性)		当月入会者数 (内女性)		当月退会者数 (内女性)		当月末会員数 (内女性)		前月比 増減	例会 回数	出席率 (参考)
相双分区	原町	30	(1)	32	(1)			1	()	31	(1)	-1	3	71.54
	相馬	36	(4)	36	(4)				()	36	(4)	0	3	64.68
	浪江	35	(1)	36	(1)	2	()		()	38	(1)	2	1	100.00
	富岡	40	(2)	40	(2)		()		()	40	(2)	0	2	63.01
	原町中央	42	(5)	46	(6)		()		()	46	(6)	0	4	100.00
	南相馬	25	(2)	25	(2)		()		()	25	(2)	0	5	77.60
相双分区小計		208	15	215	16	2	0	1	0	216	16	1		79.47
県北第二分区	飯坂	32	(1)	36	(2)		()		()	36	(2)	0	3	100.00
	福島北	41	(0)	43	(0)	3	()	1	()	45	(0)	2	4	80.00
	保原	29	(2)	29	(2)		()		()	29	(2)	0	4	83.62
	福島東	39	(3)	41	(3)	2	()		()	43	(3)	2	4	79.07
	柴川	16	(1)	16	(1)	1	()		()	17	(1)	1	3	72.17
	川俣	38	(3)	38	(3)		()		()	38	(3)	0	4	55.92
	だて西	7	(1)	10	(1)		()		()	10	(1)	0	5	100.00
	福島しんたつ	34	(2)	36	(2)		()		()	36	(2)	0	3	68.52
県北第二分区小計		236	13	249	14	6	0	1	0	254	14	5		79.91
いわき分区	いわき平	49	(0)	50	(0)		()		()	50	(0)	0	3	65.90
	いわき小名浜	71	(0)	71	(0)		()		()	71	(0)	0	3	76.51
	いわき勿来	53	(0)	56	(0)		()		()	56	(0)	0	4	82.08
	いわき内郷	18	(2)	18	(2)		()		()	18	(2)	0	4	82.61
	いわき常盤	27	(0)	27	(0)		()		()	27	(0)	0	4	81.02
	いわき平東	58	(0)	58	(0)		()	1	()	57	(0)	-1	4	61.37
	いわき四倉	11	(3)	11	(3)		()		()	11	(3)	0	2	72.73
	いわき平中央	31	(6)	31	(6)		()		()	31	(6)	0	3	65.32
	いわき鹿島	20	(4)	21	(4)		()		()	21	(4)	0	2	91.10
	いわき桜	21	(21)	21	(21)		()		()	21	(21)	0	3	58.73
いわき分区小計		359	36	364	36	0	0	1	0	363	36	-1		73.74
中央分区	郡山	103	(0)	102	(0)		()	1	()	101	(0)	-1	3	65.05
	郡山西	45	(0)	47	(0)		()	1	()	46	(0)	1	4	74.47
	郡山東	31	(0)	31	(0)		()		()	31	(0)	0	4	75.63
	郡山南	81	(7)	81	(7)		()		()	81	(7)	0	3	87.17
	郡山北	40	(0)	40	(0)		()		()	40	(0)	0	4	80.54
	郡山西北	36	(0)	36	(0)	4	()		()	40	(0)	4	5	80.91
	郡山安積	34	(3)	33	(3)	1	()		()	34	(3)	1	4	90.30
	郡山アーバン	37	(16)	37	(16)		()	1	(1)	36	(15)	-1	4	77.40
	郡山コスモス	15	(2)	15	(2)		()		()	15	(2)	0	5	74.60
	福島グローバル	19	(2)	19	(2)		()		()	19	(2)	0	3	56.14
中央分区小計		441	30	441	30	5	0	3	1	443	29	4		76.22
県北第一分区	福島	91	(4)	94	(5)		()		()	94	(5)	0	3	95.94
	二本松	36	(4)	36	(4)	1	()		()	37	(4)	1	5	97.60
	福島南	71	(8)	75	(8)		()		()	75	(8)	0	3	100.00
	福島西	31	(1)	31	(1)		()		()	31	(1)	0	3	91.95
	福島中央	49	(2)	49	(2)	2	()	1	()	50	(2)	1	4	69.71
	二本松あだたら	30	(3)	30	(3)		()		()	30	(3)	0	2	88.00
	福島21	48	(5)	48	(5)		()		()	48	(5)	0	3	73.68
県北第一分区小計		356	27	363	28	3	0	1	0	365	28	2		88.13
会津分区	会津若松	61	(0)	62	(0)	1	()		()	63	(0)	1	4	81.27
	喜多方	56	(0)	57	(0)		()		()	57	(0)	0	4	80.14
	会津若松西	27	(0)	27	(0)		()		()	27	(0)	0	3	100.00
	猪苗代	31	(4)	31	(4)		()		()	31	(4)	0	3	79.00
	会津坂下	41	(0)	41	(0)		()		()	41	(0)	0	3	79.20
	田島	30	(0)	32	(0)		()		()	32	(0)	0	3	67.71
	会津若松南	24	(1)	26	(2)		()		()	26	(2)	0	2	86.54
	会津若松城南	29	(0)	29	(0)	1	()		()	30	(0)	1	4	69.57
	喜多方中央	35	(2)	35	(2)		()		()	35	(2)	0	4	82.42
	会津若松中央	21	(8)	21	(8)		()		()	21	(8)	0	3	78.08
会津分区小計		355	15	361	16	2	0	0	0	363	16	2		80.39
県南分区	白河	45	(2)	44	(2)		()		()	44	(2)	0	3	81.21
	須賀川	48	(1)	48	(1)		()		()	48	(1)	0	4	89.89
	東白川	11	(0)	11	(0)		()		()	11	(0)	0	4	75.00
	石川	40	(3)	40	(3)		()		()	40	(3)	0	3	86.67
	矢吹	12	(1)	12	(1)		()		()	12	(1)	0	3	77.38
	白河西	60	(3)	60	(3)	1	()	1	()	60	(3)	0	3	72.01
	須賀川南	16	(0)	16	(0)		()		()	16	(0)	0	3	87.50
	須賀川ぼたん	13	(1)	13	(1)		()		()	13	(1)	0	4	100.00
	白河南	17	(0)	17	(0)		()		()	17	(0)	0	4	71.43
	県南分区小計		262	11	261	11	1	0	1	0	261	11	0	
県中分区	本宮	36	(3)	37	(3)		()		()	37	(3)	0	5	61.86
	三春	25	(2)	25	(2)		()		()	25	(2)	0	3	85.33
	滝根	7	(0)	7	(0)		()		()	7	(0)	0	3	100.00
	常葉	21	(0)	21	(0)		()		()	21	(0)	0	3	65.99
	小野	20	(0)	20	(0)		()	2	()	18	(0)	-2	3	92.19
	船引	45	(3)	44	(3)		()		()	44	(3)	0	4	70.70
県中分区小計		154	8	154	8	0	0	2	0	152	8	-2		79.35
2530地区合計		2,371	(155)	2,408	(159)	19	(0)	10	(1)	2,417	(158)	11		79.94

※7/1現在会員数には7.1入会者(7名)を含む。

9月の会員数報告

分区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	前月末会員数 (内女性)	当月入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月末会員数 (内女性)	前月比 増減	例会 回数	出席率 (参考)
相双分区	原 町	30 (1)	31 (1)	()	()	31 (1)	0	4	81.44
	相 馬	36 (4)	36 (4)	1 ()	()	37 (4)	1	3	66.39
	浪 江	35 (1)	38 (1)	()	()	38 (1)	0	1	95.50
	富 岡	40 (2)	40 (2)	()	()	40 (2)	0	2	66.21
	原町中央	42 (5)	46 (6)	()	()	46 (6)	0	4	100.00
	南相馬	25 (2)	25 (2)	()	()	25 (2)	0	4	75.56
相双分区小計		208 15	216 16	1 0	0 0	217 16	1		80.85
県北第二分区	飯 坂	32 (1)	36 (2)	()	()	36 (2)	0	4	100.00
	福島北	41 (0)	45 (0)	()	()	45 (0)	0	4	80.91
	保 原	29 (2)	29 (2)	()	()	29 (2)	0	4	85.78
	福島東	39 (3)	43 (3)	()	()	43 (3)	0	5	80.10
	梁 川	16 (1)	17 (1)	()	()	17 (1)	0	4	65.57
	川 俣	38 (3)	38 (3)	()	()	38 (3)	0	4	54.42
	だて西	7 (1)	10 (1)	()	()	10 (1)	0	5	100.00
	福島しんたつ	34 (2)	36 (2)	()	()	36 (2)	0	3	65.74
県北第二分区小計		236 13	254 14	0 0	0 0	254 14	0		79.07
いわき分区	いわき平	49 (0)	50 (0)	1 ()	()	51 (0)	1	3	63.15
	いわき小名浜	71 (0)	71 (0)	()	()	71 (0)	0	3	75.30
	いわき勿来	53 (0)	56 (0)	()	()	56 (0)	0	4	83.87
	いわき内郷	18 (2)	18 (2)	()	()	18 (2)	0	4	86.41
	いわき常磐	27 (0)	27 (0)	()	()	27 (0)	0	4	79.94
	いわき平東	58 (0)	57 (0)	()	()	57 (0)	0	4	60.96
	いわき四倉	11 (3)	11 (3)	()	()	11 (3)	0	2	68.18
	いわき平中央	31 (6)	31 (6)	()	()	31 (6)	0	4	64.78
	いわき鹿島	20 (4)	21 (4)	()	()	21 (4)	0	4	83.04
	いわき桜	21 (21)	21 (21)	()	()	21 (21)	0	3	65.24
いわき分区小計		359 36	363 36	1 0	0 0	364 36	1		73.09
中央分区	郡 山	103 (0)	101 (0)	1 ()	2 ()	100 (0)	-1	3	68.50
	郡山西	45 (0)	46 (0)	()	()	46 (0)	1	4	79.89
	郡山東	31 (0)	31 (0)	()	()	31 (0)	0	4	75.78
	郡山南	81 (7)	81 (7)	()	()	81 (7)	0	4	89.58
	郡山北	40 (0)	40 (0)	1 ()	()	41 (0)	1	3	80.00
	郡山西北	36 (0)	40 (0)	2 ()	()	42 (0)	2	4	85.62
	郡山安積	34 (3)	34 (3)	()	()	34 (3)	0	4	97.06
	郡山アーバン	37 (16)	36 (15)	()	()	36 (15)	0	4	82.54
	郡山コスモス	15 (2)	15 (2)	()	()	15 (2)	0	4	77.47
	福島グローバル	19 (2)	19 (2)	()	()	19 (2)	0	3	49.47
中央分区小計		441 30	443 29	4 0	2 0	445 29	3		78.59
県北第一分区	福 島	91 (4)	94 (5)	()	()	94 (5)	0	4	94.77
	二本松	36 (4)	37 (4)	()	()	37 (4)	0	3	98.22
	福島南	71 (8)	75 (8)	()	()	75 (8)	0	4	100.00
	福島西	31 (1)	31 (1)	()	()	31 (1)	0	3	83.14
	福島中央	49 (2)	50 (2)	1 ()	()	51 (2)	1	4	70.00
	二本松あだたら	30 (3)	30 (3)	()	()	30 (3)	0	4	86.30
	福島21	48 (5)	48 (5)	()	()	48 (5)	0	4	90.86
県北第一分区小計		356 27	365 28	1 0	0 0	366 28	1		89.04
会津分区	会津若松	61 (0)	63 (0)	()	1 ()	62 (0)	-1	4	83.33
	喜多方	56 (0)	57 (0)	()	()	57 (0)	0	4	79.03
	会津若松西	27 (0)	27 (0)	()	()	27 (0)	0	4	87.63
	猪苗代	31 (4)	31 (4)	()	()	31 (4)	0	4	73.57
	会津坂下	41 (0)	41 (0)	()	()	41 (0)	0	4	76.22
	田 島	30 (0)	32 (0)	()	()	32 (0)	0	4	53.13
	会津若松南	24 (1)	26 (2)	()	()	26 (2)	0	3	83.65
	会津若松城南	29 (0)	30 (0)	()	()	30 (0)	0	4	68.39
	喜多方中央	35 (2)	35 (2)	()	()	35 (2)	0	4	84.35
	会津若松中央	21 (8)	21 (8)	()	()	21 (8)	0	4	73.68
会津分区小計		355 15	363 16	0 0	1 0	362 16	-1		76.30
県南分区	白 河	45 (2)	44 (2)	()	1 ()	43 (2)	-1	4	100.00
	須賀川	48 (1)	48 (1)	()	()	48 (1)	0	3	93.99
	東白川	11 (0)	11 (0)	()	()	11 (0)	0	4	76.52
	石 川	40 (3)	40 (3)	()	()	40 (3)	0	4	85.63
	矢吹	12 (1)	12 (1)	()	()	12 (1)	0	4	82.58
	白河西	60 (3)	60 (3)	()	()	60 (3)	0	4	73.50
	須賀川南	16 (0)	16 (0)	()	()	16 (0)	0	4	92.47
	須賀川ぼたん	13 (1)	13 (1)	()	()	13 (1)	0	4	100.00
	白河南	17 (0)	17 (0)	()	()	17 (0)	0	4	66.49
	県南分区小計		262 11	261 11	0 0	1 0	260 11	-1	
県中分区	本 宮	36 (3)	37 (3)	()	()	37 (3)	0	4	60.18
	三 春	25 (2)	25 (2)	()	()	25 (2)	0	3	80.00
	滝 根	7 (0)	7 (0)	()	()	7 (0)	0	4	100.00
	常 葉	21 (0)	21 (0)	()	()	21 (0)	0	3	70.95
	小 野	20 (0)	18 (0)	()	()	18 (0)	0	3	91.94
	船 引	45 (3)	44 (3)	()	()	44 (3)	0	3	69.06
県中分区小計		154 8	152 8	0 0	0 0	152 8	0		78.69
2530地区合計		2,371 (155)	2,417 (158)	7 (0)	4 (0)	2,420 (158)	4		80.16

※7/1 現在会員数には7/1 入会者(7名)を含む。

～相双分区、猪苗代湖水草回収作業によせて～



みなみそほロータリークラブのみなさんへ

今日10月2日いけしろこの水草せいそうの木ランアにさんれました。二年で2回目です。いけしろこの水には水草がたふさびました。長くつをはいて、舟にはゴムおぶくろをして、くひにタオルをまきくまをつかて水草をあつめました。一どにいは、あつめたいと思つてあきあつめるとおもくてもてませんでした。すこしずつたんとも黄函のケゴにはこんで入れました。どちうて長くつに水が入つてつめたからたけと一生けんぬいやりまけた。終つてみると水入がとてもキレイになつて、やつよかつたおほへと思ひました。水草がなくなつたすなはまには、水がサーと気もちよさそうに行つたりきたりしてました。水草あつめは、たいへんたつたけと、みんなとまじつたぶんがらやるとたのしくてあつと



いゆまにおわりまけた。あつたあつとのおふろとしくいじは、さいこうにうれがつたです。また、ふい年もさんかしたいと思ひました。

かおる小学校2年 吉田ルル



米山梅吉記念館便り

シリーズ③ 米山梅吉の横顔

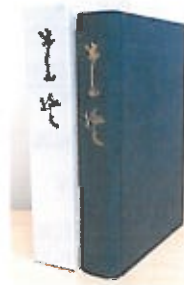
米山梅吉は、在米8年、皿洗いや学僕で学資を稼ぎ、加州のベルモント・アカデミー、オハイオのウェスレアン大学、さらにニューヨークのシラキュース大学に転じました。ウェスレアン大学からマスター・オブ・アーツ称号を得ています。

明治28年に帰朝、文藻に秀でて国の将来も見据えていた若者らしく、職業は新聞記者を希望しましたが、米山は結婚し、翌年長女愛子を得ていましたので生活を考え、日本鉄道会社に就職。ここは技術畑が強かったために、畏友藤田四郎に相談。藤田の岳父は井上馨候という財界の雄、井上の口添えで明治30年10月29歳の時、三井銀行に入行しました。



三井銀行本店営業部勤務から大阪支店長代理時代(明治33年頃・33歳頃)

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりやうかび上がらせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

米山梅吉記念館のホームページを新しくします。

2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルし、米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させる予定です。ご期待ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日・12月28日～1月4日 整理のための休館日(5月・8月の特定日)

